

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・ 市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
54,799	48,274	40,503		7,771
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,029	1,029
8節	消防出初式参加団体等報償金		160	140
9節	事務補助嘱託員費用弁償		150	10
	普通旅費		734	307
	消防学校等研修旅費		1,011	303
10節	消防本部交際費		100	60
11節	消耗品費		1,553	1,480
	緊急消防援助隊食糧費		43	0
	印刷製本費		10	87
	各署所光熱水費		27,705	16,559
	職員貸与被服費		8,929	9,747
12節	廃棄物処理手数料		342	275
	消防業務賠償責任等保険料		348	333
13節	電子複写機保守委託料		502	251
	消防職員採用試験委託料		226	194
	職員福利厚生に係る事業委託料		4,915	3,246
14節	LED照明機器賃借料		624	624
	寝具類賃借料		3,003	3,002
	電子複写機等賃借料		618	621
19節	神奈川県消防学校研修負担金		1,996	1,464
	消防大学校研修負担金		242	212
	全国消防長会等負担金		559	559

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,697	17,697	16,064		1,633
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		5,016	3,440
12節	消防用設備等点検手数料		314	291
	自家用電気工作物保安管理業務手数料		813	813
	自家用発電機定期点検手数料		196	196
13節	庁舎清掃管理業務委託料		11,358	11,324

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 防災・安全
 施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,711	21,711	19,705		2,006
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	防火水槽土地借用謝礼		114	114
9節	普通旅費		146	144
	研修旅費		92	35
11節	警防活動用消耗品費		3,089	3,075
	消防車両燃料費		8,421	7,341
	災害時給水用食糧費		22	22
	消防車両修繕料		5,629	5,610
12節	高圧ガス容器耐圧検査手数料		480	489
	高圧ガス製造所保安検査等手数料		377	336
	消防自動車等任意保険料		1,082	1,003
13節	はしご車梯体点検委託料		411	205
18節	警防活動用備品購入費		368	368
19節	神奈川県消防学校救助専科教育研修等負担金		292	289
22節	自動車事故賠償金		500	0
27節	自動車重量税		688	674

救急活動事業

警防救急課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・ 救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,725	13,725	12,539		1,186
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	救急救命士再教育院外研修等旅費		882	189
11節	消耗品費		1,461	1,455
	印刷製本費		143	142
	備品修繕料		1	0
	医薬材料費		2,632	2,631
12節	感染症検査手数料		11	0
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,062	1,058
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		191	180
	メディカルコントロール指示等委託料		430	430
	救急救命士再教育委託料		1,152	1,076
	救急救命士就業前研修委託料		80	80
	救急救命士気管挿管再教育委託料		50	40
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		100	0
	救急救命士気管挿管実習委託料		900	900
14節	AED賃借料		2,777	2,776
19節	神奈川県消防学校研修等負担金		722	451
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		807	807
	指導救命士養成研修負担金		324	324

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

【 指令情報課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,455	76,101	72,851		3,250
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			1,300	2,068
備品修繕料			1,674	76
12節 指令専用回線等電信料			14,123	11,788
共通波再免許申請手数料			7	7
13節 活動波保守委託料			16,095	15,546
緊急情報システム機器保守点検委託料			30,672	30,521
共通波保守委託料			3,241	3,241
指令機器設置委託料(腰越出張所)			3,928	3,525
災害時避難行動要支援者名簿データ取込ツール作成委託料			0	1,966
通訳コンシェル119委託料			648	432
14節 Eメール119番通報システム賃借料			276	195
災害緊急情報伝達装置賃借料			622	622
現場映像情報伝送装置等使用料			653	653
19節 災害緊急情報鎌倉エフエム負担金			1,976	1,975
共通波運用管理等負担金			240	236

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
753	753	685		68

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 消防協力者報償費	54	0
9節 消防学校等研修旅費	36	23
11節 火災原因調査及び予防運動用消耗品費	544	544
19節 消防学校等研修負担金	119	118

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

消防総務課

【 対象となる職員 】
消防本部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,143,206	2,087,142
・ 2節 給料 一般職 消防職職員 233人 再任用(短時間) 3人	858,122	846,326
・ 3節 職員手当等	938,661	918,239
扶養手当	41,256	41,724
地域手当	137,366	135,655
通勤手当	21,458	19,616
超過勤務手当	47,547	38,865
休日給	90,610	88,159
夜勤手当	16,916	16,358
管理職手当	16,349	16,318
特殊勤務手当	8,379	8,411
期末勤勉手当	370,608	373,918
住居手当	37,663	35,570
退職手当	127,823	120,557
管理職員特別勤務手当	1,456	1,688
児童手当	21,230	21,400
・ 4節 共済費	346,423	322,577
市町村職員共済組合負担金	345,755	322,383
社会保険料	535	194
雇用保険料	133	0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の装備及び被服の整備・充実を行った。
- ・ 消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・ 消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
99,928	100,693	97,761		2,932
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	消防団員報酬 440人		15,068	14,833
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		1,466	1,441
5節	消防団員公務災害補償費		50	0
8節	消防団員退職報償費		12,000	10,909
	年末年始特別警備報償費		528	521
	優良団員等報償費		163	142
9節	消防団員出勤費用弁償		14,170	14,921
10節	消防団交際費		10	5
11節	消耗品費		185	173
	小型動力ポンプ付積載車等燃料費		463	358
	印刷製本費		11	6
	消防団員貸与被服費		36,302	35,421
	分団器具置場各所修繕料		823	516
	分団車両修繕料		1,648	1,598
12節	筆耕翻訳料		10	0
	自動車等保険料		536	509
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料		39	38
14節	消防団無線賃借料		786	786
	分団器具置場土地等賃借料		355	355
19節	神奈川県消防協会負担金		1,473	1,473
	消防団退職報償負担金		8,448	8,448
	本団維持費交付金		2,462	2,462
	分団維持費交付金		2,534	2,481

27節 自動車重量税	398	365
<主な特定財源>		
・国県支出金		15,134

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 水道事業者が行う配水管の新設及び交換等に併せて適地を選定し、消火栓を新設した。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,401	4,401	4,075		326

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
13節 消火栓路面焼付標示委託料	284	284
22節 消火栓維持管理等補償料(2,773基)	4,117	3,791

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

・腰越出張所改築工事に係る経費については、前年度からの通次繰越分を含めて実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
205,720	337,436	324,336		13,100
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節	腰越出張所ケーブルテレビ架設手数料	108	108	
13節	腰越出張所改築工事監理業務委託料 (継続事業・28年度分 前年度からの通次繰越分含む)	5,136	3,208	
	腰越出張所事後家屋調査業務委託料	4,142	1,148	
	腰越出張所引越に伴う運搬業務委託料	842	361	
15節	腰越出張所改築工事請負費 (継続事業・28年度分 前年度からの通次繰越分含む)	192,932	319,511	
	消防団第22分団解体工事費	2,560	0	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			7,500
	・地方債			237,800

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・各種緊急自動車の計画的な更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																																																																																				
179,317	165,407	165,372		35																																																																																																				
<支出内訳>																																																																																																								
			当初予算額	支出済額																																																																																																				
12節	自動車リサイクル等手数料		46	38																																																																																																				
	自動車自賠責保険料		28	27																																																																																																				
18節	高規格救急自動車備品購入費		38,439	31,082																																																																																																				
	屈折はしご付消防自動車備品購入費		130,659	124,200																																																																																																				
	小型動力ポンプ付積載車備品購入費(第24分団)		9,923	9,828																																																																																																				
27節	自動車重量税		222	197																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">現有消防車両(平成29年3月31日現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">常備消防分</td> </tr> <tr> <td></td> <td>屈折はしご付消防自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>はしご付消防自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>化学消防ポンプ自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽付消防ポンプ自動車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>9</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>高規格救急自動車</td> <td>10</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>救助工作車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>トレーラー(水上オートバイ積載)</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>査察車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>防災パトロール車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>防災搬送車</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指令車(鎌倉消防署・大船消防署)</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>広報車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>乗用車</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>水上オートバイ</td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の車両</td> <td>2</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">非常備消防分</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小型動力ポンプ付積載車</td> <td>28</td> <td>台</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					現有消防車両(平成29年3月31日現在)					常備消防分						屈折はしご付消防自動車	1	台			はしご付消防自動車	1	台			化学消防ポンプ自動車	1	台			水槽付消防ポンプ自動車	1	台			消防ポンプ自動車	9	台			高規格救急自動車	10	台			救助工作車	2	台			トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台			査察車	2	台			防災パトロール車	1	台			防災搬送車	2	台			指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台			広報車	1	台			乗用車	1	台			水上オートバイ	1	台			その他の車両	2	台		非常備消防分						小型動力ポンプ付積載車	28	台	
現有消防車両(平成29年3月31日現在)																																																																																																								
常備消防分																																																																																																								
	屈折はしご付消防自動車	1	台																																																																																																					
	はしご付消防自動車	1	台																																																																																																					
	化学消防ポンプ自動車	1	台																																																																																																					
	水槽付消防ポンプ自動車	1	台																																																																																																					
	消防ポンプ自動車	9	台																																																																																																					
	高規格救急自動車	10	台																																																																																																					
	救助工作車	2	台																																																																																																					
	トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台																																																																																																					
	査察車	2	台																																																																																																					
	防災パトロール車	1	台																																																																																																					
	防災搬送車	2	台																																																																																																					
	指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台																																																																																																					
	広報車	1	台																																																																																																					
	乗用車	1	台																																																																																																					
	水上オートバイ	1	台																																																																																																					
	その他の車両	2	台																																																																																																					
非常備消防分																																																																																																								
	小型動力ポンプ付積載車	28	台																																																																																																					
<主な特定財源>																																																																																																								
	・国県支出金			57,860																																																																																																				
	・地方債			89,300																																																																																																				

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催し、審議した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,257	6,257	6,149		108
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	委員長・委員報酬 4人	6,090	6,090	
9節	研修会等費用弁償	88	7	
11節	印刷製本費	9	5	
19節	神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金	70	47	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
94,714	94,714	86,460		8,254
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	非常勤嘱託員報酬		78,033	76,526
	学校技能員 42人		40,622	40,622
	学校給食調理員 31人		29,859	29,633
	学校給食栄養士		1,281	0
	事務補助嘱託員 6人		6,169	6,169
	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
7節	臨時的任用職員賃金		8,341	3,049
8節	研修会等謝礼		20	0
9節	非常勤嘱託員費用弁償		4,634	3,988
	普通旅費		1,475	1,168
	研修旅費		353	132
10節	教育委員会交際費		50	33
11節	消耗品費		1,053	950
12節	退職者診断書発行手数料		26	17
	筆耕翻訳料		311	264
	自賠償保険料		18	17
14節	NHK放送受信料等		34	23
18節	文書送達用スクーター備品購入費		157	160
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		208	133
22節	学校管理に起因する事故に係る賠償金		1	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費
 ◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校安全対策事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備委託事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,241	39,241	39,226		15

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
13節	小学校警備委託料	33,437	33,437
	学校機械警備委託料	5,304	5,303
	警備機器移設・再設置委託料	500	486

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教職員運営事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,047	11,047	10,132		915
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	学校管理職研修会講師謝礼		32	0
	県費負担教職員面接指導(産業医)謝礼		198	0
11節	消耗品費		16	15
13節	一日健康診断委託料		3,525	3,190
	教職員福利厚生事業委託料		4,475	4,475
	メンタルヘルス調査業務委託料		584	568
19節	神奈川県公立小中学校長会等負担金		2,217	1,884

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

【 事業の内容 】

・学校用地賃借事務及び建物共済保険事務など学校施設の管理事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,336	42,336	42,308		28

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 文具類等消耗品費	150	108
12節 建物共済保険料	1,952	1,994
14節 稲村ヶ崎小学校用地賃借料	17,773	17,773
大船中学校用地賃借料	21,549	21,549
七里ガ浜小学校用地等賃借料	183	183
第二中学校テニスコート用地使用料	729	701

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・
教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	471,376	491,712
・ 2節 給料 一般職	194,991	190,625
教育長 1人		
一般職職員 45人		
再任用(短時間) 1人		
・ 3節 職員手当等	201,393	231,047
扶養手当	5,379	5,802
地域手当	30,923	30,331
通勤手当	4,610	4,573
超過勤務手当	11,692	11,665
管理職手当	8,441	8,419
期末勤勉手当	85,714	85,394
住居手当	5,670	5,924
退職手当	47,104	76,904
児童手当	1,860	2,035
・ 4節 共済費	74,992	70,040
市町村職員共済組合負担金	71,243	67,656
社会保険料	3,245	1,907
雇用保険料	504	477

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保健事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
63,535	63,035	59,168		3,867
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	学校医報酬 112人		35,200	35,200
	学校薬剤師報酬 25人		4,580	4,580
7節	臨時的任用職員賃金		709	658
8節	学校医健康管理指導助言謝礼		660	0
	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼		640	560
	心臓疾患判定委員謝礼		520	520
	判定委員会等委員(運動器疾患、結核対策)等謝礼		830	360
11節	消耗品費		778	774
	印刷製本費		60	15
	炭酸ガス検知器等修繕料		1	0
	備品修繕料		1	0
	医薬材料費		172	108
12節	環境衛生検査等手数料		450	378
13節	就学時健康診断業務委託料		1,768	1,768
	腎臓病検診業務委託料		3,737	3,022
	心臓病検診業務委託料		6,944	6,389
	歯科保健指導業務委託料		2,327	2,091
	検診器具滅菌配送業務委託料		1,906	1,850
	結核健康診断精密検査業務委託料		1,004	285
	プール水水質検査業務委託料		894	268
19節	日本学校歯科医会会費等負担金		354	342

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,900	2,046
	中学校	3,443	894
	計	11,343	2,940
定期検尿	小学校	44	41
	中学校	41	41
	計	85	82

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,409	3,348
	中学校	1,201	2,853
	計	2,610	6,201
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	73	88
	中学校	75	100
	計	148	188

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

就学事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
852	852	771		81
<支出内訳>				当初予算額
7節	臨時的任用職員賃金		524	515
11節	就学通知用消耗品費		133	83
	卒業証書等印刷製本費		195	173

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出をした。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,081	12,425	12,421		4
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節	学校賠償責任等保険料		1,008	1,005
19節	独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金		10,932	10,766
	学校事故見舞金		140	650
22節	学校医等公務災害補償金		1	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費
 ◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育指導運営事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,164	5,083	4,958		125
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 5人		52	42
	学校運営指導員報酬 2人		2,400	2,400
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼		82	61
9節	学校運営指導員費用弁償		300	231
11節	消耗品費		470	376
14節	大和市営大和スポーツセンター使用料		14	33
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,846	1,815

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

情報教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータ整備及びインターネット接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,004	67,954	67,197		757
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		155	103
	コンピュータ等維持修繕料		2,105	1,460
13節	大船中学校パソコン移設委託料		653	653
	大船中学校ネットワーク回線移設委託料		20	0
14節	小・中学校教育用コンピュータ賃借料		55,183	55,094
	教育委員会センターサーバ等賃借料		7,641	7,640
	教育委員会小・中学校ネットワーク回線使用料		2,247	2,247

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・外国人英語講師、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校区において小中連携の取組を強化した。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
73,393	74,189	72,100		2,089
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校図書館専門員報酬 16人		16,589	16,473
	小学校非常勤講師報酬 9人		23,247	23,130
	外国人英語講師報酬 5人		15,785	15,667
	読書活動推進員報酬 6人		2,851	2,851
7節	臨時的任用職員賃金		773	621
8節	小学校英語活動サポーター謝礼		1,672	1,628
	学校教育問題対策委員謝礼		150	75
	全国大会等出場祝金		350	630
	学びづくり推進事業地域研究事業講師謝礼		570	390
	道徳教育支援事業講師謝礼		0	180
	日本語指導等協力者等謝礼		490	637
9節	学校図書館専門員費用弁償		1,945	1,318
	小学校非常勤講師費用弁償		1,928	1,098
	外国人英語講師費用弁償		546	334
	読書活動推進員等費用弁償		387	376
11節	学びづくり推進事業地域研究事業消耗品費		130	80
	道徳教育支援事業消耗品費		0	518
12節	外部指導者傷害保険等保険料		104	101
14節	鎌倉芸術館使用料		1,850	1,696
19節	小・中学校全国大会等出場等負担金		276	550
	総合的な学習の時間等実践交付金		3,750	3,747
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,168

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

特別支援教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 通級指導教室を開設するとともに、学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
94,149	93,984	89,716		4,268
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	特別支援教育巡回相談員報酬 3人		6,468	6,468
	スクールアシスタント報酬 16人		19,219	19,019
	特別支援学級補助員報酬 1人		3,366	3,366
	理学療法士報酬 3人		4,704	4,483
	学級介助員報酬 33人		33,977	33,977
	就学支援委員会委員報酬 3人		150	120
7節	臨時的任用職員賃金		773	697
8節	学級支援員謝礼		10,450	10,415
9節	スクールアシスタント費用弁償		1,981	537
	学級介助員費用弁償		2,809	1,669
	特別支援教育巡回相談員等費用弁償		632	429
11節	植木小学校特別支援学級等初度調弁		500	552
12節	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料		128	121
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料		7,977	7,014
19節	宿泊行事介助員負担金		648	515
	学級介助員・補助員等負担金		367	334

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

就学支援事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,513	17,169	16,429		740
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節	湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金		151	151
20節	高等学校等就学援助金 458人		14,670	13,740
25節	就学援助基金寄附等積立金		2,692	2,538

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

相談室事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリング・環境調整を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校巡回により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。
- ・ 教育支援教室の移転を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,051	26,051	25,716		335
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育センター教育相談員報酬 7人		9,360	9,360
	教育支援教室教育支援員報酬 4人		5,616	5,616
	スクールソーシャルワーカー報酬 1人		1,764	1,764
8節	心のふれあい相談員謝礼		3,408	3,406
	メンタルフレンド謝礼		80	24
	スーパーバイザー謝礼		240	240
	精神科医師相談謝礼		80	80
9節	教育相談員費用弁償		1,279	977
11節	消耗品費		342	342
	教育支援教室電気設備改修修繕料		808	1,078
	教育支援教室クロス貼替え等修繕料		1,989	1,838
12節	電信料		589	535
	心のふれあい相談員傷害等保険料		38	35
13節	教育支援教室清掃害虫駆除業務委託料		173	149
	教育支援教室機械警備業務委託料		133	67
	教育支援教室引越し業務委託料		87	85
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料		48	42
	教育支援教室トイレ壁面タイル清掃委託料		0	40
	教育支援教室雨どい清掃業務委託料		0	22
14節	校外学習施設入園料		17	16

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 教員並びに幼稚園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・ 教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・ 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・ 教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,918	4,888	4,795		93
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	教育研究員報酬 3人		126	126
	教育指導員報酬 3人		2,880	2,880
8節	研究会・研修会講師等謝礼		1,397	1,408
9節	教育指導員等費用弁償		352	219
11節	研究用図書等消耗品費		141	140
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金		22	22

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,523	1,553	1,454		99
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	学習資料改訂に係る指導助言等謝礼		30	60
11節	小学校社会科学習資料印刷製本費		1,431	1,343
13節	「かまくら子ども風土記」販売委託料		62	51

就園支援事業

【 こどもみらい課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 子育て
 施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
294,795	281,668	261,380		20,288
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	卒園児記念品		669	611
11節	消耗品費		83	83
13節	私立幼稚園等就園奨励費システム保守委託料		506	506
	福祉総合システム機器入替に伴う私立幼稚園等就園奨励費システム設定委託料		1,436	1,436
	私立幼稚園等就園奨励費システム改修委託料		0	1,872
19節	鎌倉私立幼稚園協会補助金		1,350	1,350
	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金		10,500	10,000
20節	私立幼稚園等就園奨励費補助金		280,251	245,522
	【内訳】			
	生活保護世帯 0人・・・0円			
	(@308,000円)			
	市民税非課税世帯、市民税所得割額非課税世帯 120人・・・32,918,70			
	(@272,000円～308,000円)			
	市民税所得割額77,100円以下の世帯 134人・・・25,094,200円			
	(@115,200円～308,000円)			
	市民税所得割額211,200円以下の世帯 818人・・・85,776,500円			
	(@62,200円～308,000円)			
	上記のいずれにも該当しない世帯 1,263人・・・101,732,300円			
	(@30,000円～308,000円)			
	※()は私立幼稚園在園児への交付単価			

<主な特定財源>

- ・国県支出金

69,268

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,538	91,538	89,499		2,039
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		25	25
10節	小学校交際費		90	56
11節	教材用他消耗品費		59,299	59,944
	プロパンガス・灯油等燃料費		5,264	4,156
	学校要覧等印刷製本費		1,198	1,193
	校舎小破等維持修繕料		3,847	3,859
	教材教具等備品修繕料		1,403	1,283
	車両修繕料		60	83
	保健用医薬材料費		784	783
12節	保健衛生用等手数料		972	986
	筆耕翻訳料		149	140
13節	校舎維持等委託料		3,282	3,279
	遊具・体育器具点検委託料		796	201
	備品・薬品廃棄処分委託料		760	953
14節	ケーブルテレビ使用料		581	580
	印刷機賃借料		588	469
	清掃用具賃借料		472	472
	NHK放送受信料等		461	377
18節	教材教具備品購入費		11,507	10,660

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ より安全で安定した給食を実施した。
- ・ 給食を通した食に関する指導を推進した。
- ・ 衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・ 給食用機器類(食器・備品)の更新を図った。
- ・ 給食食材の安全性を確保するため、放射性物質の測定を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
201,279	201,279	200,641		638
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	安全衛生研修会等講師謝礼		20	10
11節	給食用補充食器等消耗品費		3,305	3,848
	放射性物質測定用食材消耗品費		2,231	1,220
	印刷製本費		37	34
	配膳台等維持修繕料		103	98
	備品修繕料		750	1,218
	医薬材料費		26	26
12節	腸内細菌培養検査等手数料		465	264
	業務用冷凍冷蔵機器点検手数料		968	553
13節	深沢小学校給食調理等業務委託料		28,019	28,019
	山崎小学校給食調理等業務委託料		24,847	24,847
	小坂小学校給食調理等業務委託料		23,903	23,903
	今泉小学校給食調理等業務委託料		20,564	20,564
	玉縄小学校給食調理等業務委託料		21,099	21,099
	西鎌倉小学校給食調理等業務委託料		24,153	24,153
	腰越小学校給食調理等業務委託料		18,360	18,360
	第一小学校給食調理等業務委託料		22,140	22,140
18節	昇降式熱風消毒保管庫等備品購入費(2台)		2,916	3,915
	フードスライサー備品購入費(2台)		2,837	2,581
	冷凍冷蔵庫等備品購入費(5台)		2,294	3,151
	牛乳保冷库備品購入費		1,435	0
	包丁まな板殺菌庫等備品購入費(2台)		804	638
19節	神奈川県学校給食振興期成会負担金		3	0

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図った。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
520	520	506		14

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 研究・研修講師謝礼	293	280
11節 研究・研修関係消耗品費	160	160
印刷製本費	67	66

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
293,603	287,973	271,962		16,011
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	ペンキ・木材等消耗品費	2,880	2,880	
	小学校光熱水費	140,392	123,855	
	第一小学校屋外避難階段修繕料	1,285	1,285	
	第二小学校校舎昇降口付近外壁修繕料	3,994	3,759	
	御成小学校エレベーター改修修繕料	19,979	13,282	
	御成小学校コンコースモール西面遮熱フィルム貼り修繕料	1,069	1,069	
	御成小学校給食室4槽シンク取替修繕料	997	997	
	腰越小学校体育館ステージ側内壁重ね貼り修繕料	803	803	
	腰越小学校給食室給湯器設置修繕料	4,711	4,711	
	深沢小学校2年各教室照明器具等修繕料	69,141	76,069	
12節	小学校電信料	4,283	4,331	
	自家用電気工作物点検手数料	1,727	1,551	
	消防用設備等点検手数料	1,274	637	
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料	1,653	1,013	
	御成小学校エレベーター点検手数料	804	268	
	第一種特定製品簡易点検手数料	3,391	2,439	
	簡易専用水道検査等手数料	138	102	
13節	トイレ清掃委託料	6,213	6,096	
	受水槽等清掃委託料	1,529	1,473	
	給食室換気扇・天井等清掃委託料	1,728	1,382	
	給食室ガス器具点検委託料	1,354	1,057	
	自動ドア保守点検委託料	292	292	
	防火シャッター等保守点検委託料	347	347	
	プール水循環浄化装置保守点検委託料	403	403	
	緊急時浄水装置保守点検委託料	73	73	
	ガスヒートポンプ保守点検委託料	271	271	
	油汚泥収集運搬委託料	1,952	1,840	
	油汚泥処分委託料	1,903	1,822	

漏水調査委託料	756	0
植栽維持管理委託料	2,200	2,071
体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,308	683
小学校施設管理委託料	13,919	13,919
冷暖房設備設置数等調査委託料	0	348
14節 小学校電話設備賃借料	834	834

<主な特定財源>

・国県支出金		3,468
--------	--	-------

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

小学校勤務職員(学校栄養士、学校給食調理員、学校技能員)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	311,574	314,891
・ 2節 給料 一般職	161,191	159,970
一般職職員 39人		
再任用(短時間) 6人		
・ 3節 職員手当等	99,530	101,181
扶養手当	2,608	2,836
地域手当	24,571	24,421
通勤手当	4,686	3,989
超過勤務手当	603	1,255
特殊勤務手当	18	12
期末勤勉手当	61,596	63,423
住居手当	4,613	4,350
児童手当	835	895
・ 4節 共済費	50,853	53,740
公立学校共済組合負担金	49,753	52,697
社会保険料	802	776
雇用保険料	298	267

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級に通う児童

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・植木小学校特別支援学級開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,370	6,370	6,340		30
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会等講師謝礼		247	241
11節	教材用消耗品費		4,276	4,274
	植木小学校特別支援学級初度調弁		1,000	1,092
	印刷製本費		8	8
12節	ピアノ調律手数料		39	39
13節	オージオメーター等点検委託料		300	299
18節	植木小学校特別支援学級初度調弁		500	387

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,696	91,696	89,848		1,848
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			87,405	87,193
学用品費	1,250 件		14,572	13,940
通学用品費	1,054 件		2,364	2,290
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	1,250 件		2,003	1,916
校外活動費(宿泊を伴うもの)	199 件		565	660
新入学児童等学用品費	384 件		4,401	8,464
修学旅行費	195 件		3,623	3,595
通学費	8 件		255	123
給食費	1,238 件		58,586	55,199
医療費	0 件		10	0
めがね検眼・購入費	65 件		1,026	1,006
特別支援教育就学奨励費			4,291	2,655
学用品費	57 件		444	268
通学用品費	48 件		71	44
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	57 件		73	44
校外活動費(宿泊を伴うもの)	52 件		33	51
新入学児童学用品費	9 件		184	92
修学旅行費	5 件		106	47
通学費	33 件		712	468
給食費	57 件		2,129	1,247
言語・難聴・情緒通級費	98 件		539	394
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,491

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 第一小学校外3校の冷暖房設備設置工事設計委託を行った。また、工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 富士塚小学校のトイレ改修工事設計委託を行った。また、工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 小坂小学校のトイレ改修工事及び工事監理委託を行った。また、第2期工事として同校体育館等トイレ改修工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、御成小学校旧講堂保存活用計画策定支援委託を行い、保存活用計画を策定した。
- ・ 御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎を賃借した。
- ・ 植木小学校の特別支援学級教室改修工事を行った。
- ・ 関谷小学校の校舎外壁(南東面)改修工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
226,086	754,616	185,441	564,397	4,778
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	御成小学校旧講堂保存活用計画策定委員会報酬 4人		336	210
8節	御成小学校旧講堂保存活用計画策定委員会謝礼		40	0
13節	第一小学校外3校冷暖房設備設置工事設計委託料		18,738	5,906
	富士塚小学校トイレ改修工事設計委託料		5,206	2,347
	小坂小学校トイレ改修工事監理委託料		4,190	1,912
	大船小学校プール濾過循環配管調査委託料		0	363
	大船小学校鳥小屋解体委託料		0	99
	大船小学校産業廃棄物運搬・処分委託料		0	96
	御成小学校旧講堂保存活用計画策定支援委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	7,605
	第一小学校外3校冷暖房設備設置工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
	富士塚小学校トイレ改修工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
	小坂小学校体育館等トイレ改修工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
14節	御成小学校仮設校舎(普通教室用)賃借料		14,904	14,904
15節	小坂小学校トイレ改修工事請負費		95,483	83,743

植木小学校特別支援学級教室改修工事請負費	44,183	29,797
関谷小学校校舎外壁(南東面)改修工事請負費	43,006	38,459
第一小学校外3校冷暖房設備設置工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
富士塚小学校トイレ改修工事請負費(翌年度への繰越明許費)	0	0
小坂小学校体育館等トイレ改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0

< 主な特定財源 >

・国県支出金	8,140
・地方債	91,900

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

小学校防災対策事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、深沢小学校外2校の給食棟耐震改修工事監理委託及び給食棟耐震改修工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	60,967	36,716		24,251
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
13節 深沢小学校外2校給食棟耐震改修工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)			0	6,509
15節 深沢小学校外2校給食棟耐震改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)			0	30,207
<主な特定財源>				
・国県支出金				23,721

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。
- ・ 大船中学校の改築に伴い必要となる物品の調達、新校舎への什器の移設等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
101,089	100,995	98,219		2,776
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
10節	中学校交際費	98	47	
11節	教材用他消耗品費	44,373	40,986	
	大船中学校初度調弁	23,831	24,112	
	プロパンガス・灯油等燃料費	2,817	1,524	
	学校要覧等印刷製本費	317	311	
	校舎小破等維持修繕料	2,123	2,060	
	教材教具等備品修繕料	1,024	1,020	
	車両修繕料	50	43	
	保健用医薬材料費	386	382	
12節	保健衛生用等手数料	701	850	
	筆耕翻訳料	176	151	
13節	校舎維持等委託料	3,073	2,932	
	備品・薬品廃棄処分委託料	2,712	3,220	
	大船中学校物置解体撤去業務委託料	0	199	
	大船中学校什器移設委託料	3,442	2,797	
	中学校給食受入室内線電話設置委託料	0	1,700	
	体育器具点検委託料	297	67	
14節	清掃用具等賃借料	969	797	
18節	教材教具等備品購入費	2,879	3,113	
	大船中学校初度調弁	11,821	11,908	

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校給食事務

学務課

※重点事業(事業CD:4-3-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・平成29年度からの中学校給食全校実施に伴う諸課題についての検討を行った。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・中学校給食の予約管理に必要となる給食予約システムの委託業者選定を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,172	37,028	28,554		8,474
<支出内訳>				当初予算額
8節	中学校給食実施検討会出席者謝礼		32	20
11節	受入室用消耗品費		4,190	2,911
	印刷製本費		38	37
12節	腸内細菌培養検査手数料		6	3
	業務用冷凍冷蔵機器点検手数料		544	156
13節	保護者説明会用チラシ作成委託料		1,026	401
18節	牛乳保冷库備品購入費		11,550	11,211
	給食保管棚備品購入費		19,786	13,815

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図った。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
244	244	233		11

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 研究・研修講師謝礼	160	150
11節 研究・研修関係消耗品費	58	57
印刷製本費	26	26

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・深沢中学校の屋外非常階段修繕は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,308	116,263	96,730	7,886	11,647
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	ペンキ・木材等消耗品費	2,160	2,160	
	印刷製本費	10	0	
	中学校光熱水費	50,453	39,846	
	深沢中学校屋外非常階段修繕料(翌年度への繰越明許費)	0	0	
	岩瀬中学校テニスコート不陸等修繕料	1,188	1,188	
	腰越中学校小アリーナ排煙窓ワイヤー交換等修繕料	34,812	34,803	
12節	中学校電信料	3,023	2,978	
	自家用電気工作物点検手数料	1,434	1,184	
	消防用設備等点検手数料	670	367	
	御成中学校エレベーター点検手数料	816	816	
	第二中学校エレベーター点検手数料	998	998	
	玉縄中学校エレベーター点検手数料	862	862	
	大船中学校エレベーター点検手数料	879	732	
	第一種特定製品簡易点検手数料	3,089	2,667	
	簡易専用水道検査等手数料	99	81	
13節	トイレ清掃委託料	2,488	2,474	
	受水槽等清掃委託料	638	545	
	浄化槽清掃委託料	164	164	
	浄化槽保守点検委託料	65	43	
	防火シャッター等保守点検委託料	152	152	
	プール水循環浄化装置保守点検委託料	118	118	
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	32	32	
	ガスヒートポンプ保守点検委託料	89	89	
	油汚泥収集運搬委託料	145	111	
	油汚泥処分委託料	135	105	
	漏水調査委託料	567	0	
	植栽維持管理委託料	2,000	2,044	

	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	761	398
	冷暖房設備設置数等調査委託料	0	151
	玉縄中学校体育館ノミ駆除委託料	0	99
	中学校施設管理委託料	1,013	1,076
14節	中学校電話設備賃借料	448	447

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

中学校勤務職員(学校技能員)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	77,672	77,446
・ 2節 給料 一般職	40,601	40,427
一般職職員 9人		
再任用(短時間) 3人		
・ 3節 職員手当等	24,099	23,862
扶養手当	826	504
地域手当	6,216	6,140
通勤手当	1,116	789
超過勤務手当	371	574
特殊勤務手当	64	19
期末勤勉手当	14,231	14,420
住居手当	1,275	1,416
・ 4節 共済費	12,972	13,157
公立学校共済組合負担金	12,400	12,494
社会保険料	401	564
雇用保険料	171	99

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,467	3,467	3,458		9

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 行事用報償品	35	35
11節 教材用消耗品費	3,168	3,161
12節 ピアノ調律手数料	14	12
18節 教材教具備品購入費	250	250

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校教育振興助成事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,340	34,713	34,713		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			35,189	33,223
学用品費	593 件		13,236	12,923
通学用品費	397 件		872	864
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	593 件		1,346	1,314
校外活動費(宿泊を伴うもの)	198 件		1,135	1,073
新入学生徒学用品費	183 件		4,545	4,310
修学旅行費	190 件		9,434	9,821
通学費	4 件		305	198
給食費	338 件		3,303	1,546
医療費	5 件		25	54
めがね検眼・購入費	99 件		988	1,120
特別支援教育就学奨励費			3,151	1,490
学用品費	30 件		761	293
通学用品費	22 件		56	21
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	30 件		85	33
校外活動費(宿泊を伴うもの)	10 件		73	27
新入学生徒学用品費	8 件		236	94
修学旅行費	13 件		878	343
通学費	16 件		847	605
給食費	26 件		205	68
言語・難聴通級費	2 件		5	6
職場実習交通費	0 件		5	0
<主な特定財源>				
・国県支出金				930

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・第二中学校落石防護柵設置修繕を行った。
- ・大船中学校の改築工事及び工事監理委託については、前年度からの通次繰越分を実施した。
- ・第一中学校外1校の冷暖房設備設置工事設計委託を行った。また、工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・御成中学校外5校の冷暖房設備設置工事及び工事監理委託を行った。
- ・第一中学校通学路落石防護網内土砂除去等委託を行った。
- ・大船中学校改築事業に係る事前・事後家屋調査及び事業損失算定委託を行った。
- ・大船中学校の改築に伴い、仮設校舎を賃借した。
- ・大船中学校の校庭整備工事を実施し、継続費年割分の残額を、翌年度へ通次繰越した。
- ・前年度からの繰越明許費により、玉縄中学校屋外非常階段改修工事を行った。
- ・第一中学校外3校の給食受入室改修工事を行った。また、御成中学校外3校の給食受入室改修工事については、前年度からの通次繰越分を含めて実施した。
- ・腰越中学校特別支援学級教室改修工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,406,830	3,401,357	2,327,364	323,553	750,440
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	第二中学校落石防護柵設置修繕料	0	2,160	
13節	大船中学校改築工事監理委託料(継続事業・前年度からの通次繰越)	9,306	23,834	
	第一中学校外1校冷暖房設備設置工事設計委託料	12,290	2,302	
	御成中学校外5校冷暖房設備設置工事監理委託料	27,994	8,035	
	大船中学校高額資材等価格調査委託料	2,000	264	
	大船中学校校庭整備工事設計積算委託料	2,550	3,078	
	大船中学校事前家屋調査委託料	6,815	1,620	
	大船中学校事後家屋調査・事業損失算定委託料	1,275	162	
	第一中学校通学路落石防護網内土砂除去等委託料	0	7,009	
	第一中学校外1校冷暖房設備設置工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)	0	0	
14節	大船中学校仮設校舎賃借料	13,500	13,500	
15節	大船中学校改築工事請負費(継続事業・前年度からの通次繰越)	434,989	1,791,260	
	大船中学校校庭整備工事請負費(継続事業・28年度分)	241,091	50,000	
	御成中学校外5校冷暖房設備設置工事請負費	450,911	280,187	
	第一中学校外3校給食受入室改修工事請負費	109,436	54,972	

御成中学校外3校給食受入室改修工事請負費 (継続事業・28年度分 前年度からの逡次繰越含む)	74,423	57,175
深沢中学校屋外避難階段改修工事請負費	15,012	0
玉縄中学校屋外非常階段改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	31,806
第一中学校外1校冷暖房設備設置工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
腰越中学校特別支援学級教室改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
22節 大船中学校改築工事損失補償金	5,238	0

<主な特定財源>

・国県支出金		511,921
・地方債		1,275,100

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

文化人権推進課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託などを行った。
- ・(仮称)鎌倉美術館についての検討を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,309	2,309	2,182		127
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 4人		52	42
8節	美術家専門家助言謝礼		10	0
9節	美術工芸品等収集選定委員会委員費用弁償		0	1
13節	美術品保管委託料		2,139	2,139
	美術品搬送委託料		108	0

鎚木清方記念美術館管理運営事業

文化人権推進課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎚木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鎚木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鎚木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

・ 指定管理者制度により、鎚木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。

・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,988	47,988	47,937		51

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
11節 鎚木清方記念美術館静止画番組再生システム機器更新等修繕料	2,422	2,371
13節 鎚木清方記念美術館指定管理料	45,566	45,566

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

社会教育運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 生涯学習
 施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・ 社会教育委員会議を開催した。
- ・ 社会教育振興事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・ 市内在住・在学の小中学生を対象にしたコンサート、鎌倉の伝統文化を体感する事業を開催した。
- ・ 教育文化施設建設の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,939	8,840	6,082		2,758
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	社会教育委員会議委員報酬 10人		488	368
	社会教育指導員報酬 1人		1,496	1,496
	社会教育業務嘱託員報酬 1人		1,016	1,016
8節	社会教育振興事業(子ども写生大会・市PTA指導者研修会)報償費		71	51
	家庭・地域(PTA等)教育力活性化セミナー講師謝礼		35	35
	教育委員会賞報償費		91	60
9節	社会教育指導員等費用弁償		178	41
11節	消耗品費		42	35
13節	子どものためのウィンターコンサート演奏委託料		84	84
	かまくらこどもコンサート演奏委託料		84	84
14節	かまくらこどもコンサート施設使用料		175	163
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金		11	11
	市PTA連絡協議会補助金		151	151
	市地域婦人団体連絡協議会補助金		40	25
25節	教育文化施設建設基金利子積立金		3,872	1,864
	教育文化施設建設基金寄附等積立金		1,105	598

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

放課後子ども教室運営事業

【 教育総務課 】

※重点事業(事業CD:4-5-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 子どもたちが地域社会の中で、放課後や週末も安全で安心して過ごせるような居場所を作るとともに、地域全体で子どもたちを見守り育む機運を高めるため。

効果 地域の人々の交流が活性化し、子どもたちが心豊かに育まれるような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・放課後子ども教室運営委員会を開催した。
- ・放課後子ども教室を実施した。
- ・教育活動サポーターの安全研修会を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,616	1,616	1,463		153
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	運営委員会謝礼		62	58
	コーディネーター謝礼		541	454
	教育活動推進員謝礼		454	438
	教育活動サポーター謝礼		355	347
	研修会謝礼		10	0
11節	教室活動用消耗品費		142	134
12節	電信料		32	13
	放課後子ども教室スタッフ用等保険料		20	19
<主な特定財源>				
	・国県支出金			728

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,784	2,784	2,237		547
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			11	11
吉屋信子記念館光熱水費			199	163
所蔵作品修繕料			411	408
12節 電信料			48	45
火災報知機保守点検手数料			32	32
建物総合損害共済保険料			11	11
13節 一般公開時管理補助業務委託料			691	660
施設利用時管理補助業務委託料			643	175
庭園管理業務委託料			431	431
機械警備業務委託料			196	196
産業廃棄物処理業務委託料			6	0
北側法地枝払い業務委託料			105	105

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

経営企画部文化人権推進課(文化担当)
 こどもみらい部青少年課
 教育部のうち教育総務課・中央図書館
 文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	464,771	452,826
・ 2節 給料 一般職	217,426	215,595
一般職職員 52人		
再任用(短時間) 12人		
・ 3節 職員手当等	160,420	156,592
扶養手当	3,010	2,867
地域手当	33,809	33,549
通勤手当	6,342	5,204
超過勤務手当	9,343	10,576
休日給	4,737	2,546
管理職手当	6,379	6,232
特殊勤務手当	27	11
期末勤勉手当	88,381	88,105
住居手当	7,312	6,552
児童手当	1,080	950
・ 4節 共済費	86,925	80,639
市町村職員共済組合負担金	72,959	68,079
社会保険料	12,163	11,246
雇用保険料	1,803	1,314

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡買収事業

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の私有地の100%公有地化を図る。

【 事業の内容 】

・国・県の補助を受け、史跡買収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,971	98,971	82,480		16,491
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
13節 史跡鶴岡八幡宮境内土地鑑定業務委託料			339	162
17節 史跡鶴岡八幡宮境内土地購入費			116,632	82,318
<主な特定財源>				
・国県支出金				68,133
・地方債				10,700

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡調査・整備事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡、指定候補地

意図 国等指定史跡、指定候補地を調査・整備し、保存・活用するため。

効果 国等指定史跡の指定及び保存・活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 全国史跡整備市町村協議会等へ参加した。
- ・ 西瓜ヶ谷やぐら群の発掘調査報告書を刊行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
350	350	166		184
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 印刷製本費			300	116
19節 全国史跡整備市町村協議会等負担金			50	50
<主な特定財源>				
				57
				・ 国県支出金

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費
 ◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡環境整備事業

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 歴史環境
 施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の整備及び保存・活用を行うため。

効果 国等指定史跡の保存・活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の苑池復元整備工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 史跡北条氏常盤亭跡の防災工事等を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
304,375	273,952	165,687	66,325	41,940
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	史跡永福寺跡整備委員会委員謝礼		288	114
	史跡永福寺跡復元整備助言者謝礼		188	40
	史跡等保存活用検討学識者等謝礼		30	30
9節	史跡永福寺跡環境整備事業旅費		20	0
	普通旅費		83	12
11節	消耗品費		635	632
	ボランティア食糧費		20	20
	光熱水費		455	309
	維持修繕料		0	385
12節	電信料		50	73
	ボランティア保険料		10	10
13節	史跡永福寺跡環境整備工事監理業務委託料(翌年度への事故繰越)		7,744	0
	史跡永福寺跡積算業務委託料		2,138	1,696
	史跡永福寺跡巡回業務委託料		1,394	1,301
	史跡北条氏常盤亭跡枯損木伐採等業務委託料		473	473
	史跡東勝寺跡倒木処理等業務委託料		320	320
	史跡鶴岡八幡宮境内下草刈等業務委託料		226	226
	史跡大仏切通法面維持管理業務委託料		343	343
	史跡大町釈迦堂口遺跡維持管理業務委託料		430	430
	史跡永福寺跡枝払い等業務委託料		432	432
	史跡東勝寺跡下草刈等業務委託料		100	100
	史跡北条氏常盤亭跡草刈等業務委託料		378	378
	史跡永福寺跡緊急時対応等業務委託料		497	497
	史跡北条氏常盤亭跡枝払い等業務委託料		497	497
	史跡大町釈迦堂口遺跡竹林伐採等業務委託料		444	444
	史跡浄光明寺境内・冷泉為相墓植木剪定等業務委託料		70	70

史跡永福寺跡植生保存地区草刈業務委託料	423	423
史跡鶴岡八幡宮境内植木剪定等業務委託料	400	400
史跡北条氏常盤亭跡法面維持管理業務委託料	337	337
史跡大仏切通南側法面維持管理業務委託料	281	281
史跡永福寺跡植木剪定等業務委託料	466	466
史跡名越切通枯損木伐採業務委託料	121	121
史跡法華堂跡枝払い等業務委託料	497	497
史跡大仏切通植木剪定等業務委託料	479	479
史跡伝上杉憲方墓法面樹木伐採等業務委託料	391	391
史跡北条氏常盤亭跡倒木及び危険木伐採等業務委託料	422	422
史跡法華堂跡崩落石復旧業務委託料	100	100
史跡北条氏常盤亭跡維持管理業務委託料	355	355
史跡鶴岡八幡宮境内草刈及び竹伐採等業務委託料	43	43
史跡法華堂跡樹木伐採等業務委託料	124	124
史跡永福寺跡遊歩道設置業務委託料	482	482
史跡永福寺跡竹伐採及び草刈等業務委託料	498	498
史跡大仏切通竹林維持管理業務委託料	485	485
史跡永福寺跡竹林伐採等業務委託料	93	93
高額資材等の価格調査に関する業務委託料	297	297
史跡和賀江嶋現況把握調査委託料	4,450	3,996
史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策調査業務委託料	27,756	11,347
史跡大町釈迦堂口遺跡環境整備業務委託料	2,411	1,876
史跡法華堂跡環境整備業務委託料	3,000	2,992
屋外型Wi-Fi接続設備設置業務委託料	5,000	4,179
屋外型Wi-Fi接続設備保守業務委託料	1,000	19
14節 史跡永福寺跡仮設トイレ賃借料	3,780	0
15節 史跡永福寺跡環境整備工事請負費(翌年度への事故繰越)	129,676	34,890
史跡北条氏常盤亭跡環境整備工事請負費	103,442	90,962
19節 協働事業負担金	300	300
22節 賠償金	1	0

< 主な特定財源 >

・国県支出金	105,046
・地方債	17,100

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財調査・整備事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 歴史環境
 施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する奨励金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
103,274	95,640	82,676		12,964
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 9人		408	248
	非常勤嘱託員報酬 3人		6,765	6,013
7節	発掘調査員賃金		42,835	34,719
	出土品再整理調査員賃金		8,620	7,840
	重要遺跡確認調査員賃金		1,473	1,356
8節	市指定文化財管理奨励金		2,410	2,400
	確認調査立会謝礼等報償費		243	116
9節	非常勤嘱託員費用弁償		413	457
11節	発掘関係等消耗品費		2,984	2,966
	燃料費		165	75
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		2,353	1,042
	光熱水費		827	800
	維持修繕料		372	0
	備品修繕料		1	0
	車両修繕料		33	22
	医薬材料費		6	6
12節	電信料		165	161
	仮設トイレ等手数料		30	23
	文化財関係調査員等保険料		22	10
13節	発掘調査作業業務委託料		7,368	5,363
	花粉等分析業務委託料		534	470
	空中写真撮影業務委託料		389	299
	発掘調査用機材運搬業務委託料		162	87
	発掘調査支援業務委託料		1,620	1,343
	出土遺物保存処理業務委託料		281	270
	出土品保管箱運搬業務委託料		129	129

	出土品保管箱整理作業委託料	340	374
	確認調査発掘削業務委託料	2,143	1,966
	分室管理業務委託料	1,771	1,771
	分室機械警備業務委託料	91	91
	コピー機保守業務委託料	47	28
	分室ネットワーク機器保守業務委託料	2	2
14節	トランシット賃借料	946	946
	発掘調査用機材賃借料	411	324
	文化財システムパソコン賃借料	1,958	1,958
	分室賃借料	5,249	5,249
	コピー機等賃借料	32	32
18節	デジタル一眼レフカメラ備品購入費	375	356
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	9,000	3,000
22節	発掘調査事故等賠償金	1	64

<主な特定財源>

	・国県支出金		33,658
--	--------	--	--------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,379	57,379	57,306		73
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料		14,000	14,000
19節	面掛行列保存育成事業補助金		60	60
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金		3,715	3,645
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金		148	148
	市指定文化財緊急保存修理事業補助金		90	3,644
	国指定史跡鶴岡八幡宮境内環境整備事業補助金		3,328	3,328
	国宝円覚寺舍利殿消防設備等整備事業補助金		6,044	6,044
	国指定重要文化財鶴岡八幡宮摂社若宮保存修理事業補助金		19,500	16,066
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金		214	214
	国指定重要文化財東慶寺文書保存修理事業補助金		600	600
	国指定重要文化財円覚寺伝法衣保存修理事業補助金		839	716
	国指定史跡円覚寺境内防災設備等整備事業補助金		4,976	4,976
	県指定有形民俗文化財鶴岡八幡宮神輿保存修理事業補助金		1,558	1,558
	市指定文化財別願寺文書修理事業補助金		105	105
	市指定文化財松ヶ岡文庫木造観音菩薩坐像修理事業補助金		702	702
	市指定文化財常楽寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金		1,500	1,500
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			8,264

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

公開宣伝事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【 事業の内容 】

・郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会、埋蔵文化財の地下道ギャラリーパネル写真展等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,010	2,010	1,560		450
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼		50	50
11節	郷土芸能大会用文具等消耗品費		302	293
	鎌倉の埋蔵文化財20印刷製本費		221	100
	郷土芸能大会用ポスター等印刷製本費		406	252
12節	普通傷害保険料		6	1
13節	郷土芸能大会支援業務委託料		583	434
	指定文化財標柱等設置業務委託料		142	130
19節	協働事業負担金		300	300
<主な特定財源>				
	・国県支出金			185

〔(仮称)鎌倉歴史文化交流センター設置事業

〕 歴史まちづくり推進担当

※重点事業(事業CD:2-1-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 (仮称)鎌倉歴史文化交流センター

意図 市民等が鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産について学び、触れ合うことのできる場として、(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを開設する。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの建築改修等工事、工事監理及び展示製作を行った。
- ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを整備するため導入路整備工事及び備品の購入等を行った。
- ・(仮称)鎌倉歴史文化交流センター予定地を含む扇ガ谷一丁目用地の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
107,148	583,218	525,238		57,980
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学芸嘱託員報酬 1人		972	972
8節	展示製作助言等謝礼		120	10
9節	学芸嘱託員費用弁償		118	21
11節	消耗品費		8,521	8,520
	印刷製本費		593	351
	扇ガ谷一丁目用地施設光熱水費		6,635	1,722
	扇ガ谷一丁目用地施設維持修繕料		1,655	160
	来館者等用医薬品		10	0
12節	電信料		659	93
	運搬料		1,515	380
	自家用電気工作物保守点検手数料等		218	207
	建物総合損害共済等保険料		28	7
13節	扇ガ谷一丁目用地施設管理業務委託料		7,244	5,352
	扇ガ谷一丁目用地施設機械警備業務委託料		1,657	1,309
	庭園管理業務委託料		2,572	1,718
	廃棄物等処理業務委託料		27	27
	光回線等設置業務委託料(インターネット・電話回線)		250	486
	光回線等設置業務委託料(Wi-Fi)		2,222	0
	施設ネットワーク設置業務委託料		1,243	806
	施設ネットワーク保守点検業務委託料		5	0
	電子複写機保守点検業務委託料		243	0
	陳列品保存管理業務委託料		200	0
	グラフィックパネル原稿作成業務委託料		1,240	0

	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター展示製作業務委託料 (前年度からの繰越明許費)	0	69,552
	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター工事監理業務委託料 (前年度からの繰越明許費)	0	4,574
14節	借用資料使用料	120	70
15節	導入路整備工事	52,974	46,657
	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター建築改修等工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	376,578
18節	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター初度調弁	16,107	5,666
<主な特定財源>			
	・国県支出金		138,120

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

生涯学習センター推進事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民団体である鎌倉市生涯学習推進委員会に委託して各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習教養セミナー等の生涯学習事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,075	14,978	14,972		6

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 4人	4,113	4,113
8節 生涯学習教養セミナー協力謝礼	40	40
9節 事務補助嘱託員費用弁償	415	312
13節 生涯学習推進事業委託料	10,357	10,357
大学等公開講座事業委託料	150	150

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター(含分室)
学習センターフェスティバル	4,984	1,582	3,475	1,400	1,176
推進事業のイベント・講座	3,637	1,298	1,704	1,105	1,482
合計	8,621	2,880	5,179	2,505	2,658

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	3	83
生涯学習教養セミナー	8	146

(鎌倉女子大学)

生涯学習センター管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や事務用消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
159,265	159,461	153,117		6,344
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 25人		25,920	25,809
9節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員費用弁償		1,296	1,470
11節	一般事務用・センター運営用消耗品費		3,612	3,601
	燃料費		47	22
	鎌倉生涯学習センター等光熱水費		15,547	10,243
	鎌倉生涯学習センター音楽室カーペット張替修繕料		914	914
	鎌倉生涯学習センターホール椅子修繕料		778	778
	鎌倉生涯学習センター高圧機器更新修繕料		680	680
	鎌倉生涯学習センター1階女子トイレ洋便器化等修繕料		7,080	6,912
	備品修繕料		108	81
	車両修繕料		35	19
	医薬材料費		3	3
12節	電信料		1,091	1,064
	鎌倉生涯学習センターエレベーター保守点検手数料		778	778
	消防設備点検等手数料		2,597	2,591
	建物総合損害共済保険料		43	43
13節	鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料		23,763	23,172
	鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料		16,252	15,639
	鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料		2,491	2,492
	深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料		65	65
	たまなわ交流センター総合管理業務委託料		8,907	8,197
	たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料		187	187
	学校開放施設管理業務委託料		6,006	5,287
	機械警備業務委託料		315	315
	コピー機保守点検業務委託料		237	214
	産業廃棄物処理業務委託料		151	149

	鎌倉生涯学習センター用地不動産鑑定評価業務委託料	0	313
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	30,711	30,711
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	7,996	7,996
	パソコン教室用パソコン機器賃借料	488	488
	LED照明器具等賃借料	708	670
18節	鎌倉生涯学習センターワイヤレスポータブルアンプ等備品購入費	303	244
	鎌倉生涯学習センター音響設備備品購入費	0	1,814
19節	協働事業(ロビーの活用検討)等負担金	156	156

・生涯学習センター利用状況

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
9,235件	3,561件	5,360件	3,511件	5,835件	27,502件
261,407人	49,140人	85,600人	44,948人	94,266人	535,361人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業	【 青少年課 】
-------------	----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 青少年育成
 施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。
 青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。
 青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。
 青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。
 青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【 事業の内容 】

- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどいを実施した。
- ・子ども・若者育成プランの推進を図った。
- ・各中学校区を中心に市内をパトロールした。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,683	7,683	5,371		2,312
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年指導員報酬 57人		2,025	1,523
	青少年問題協議会委員報酬 13人		314	174
	街頭指導員報酬 12人		315	141
8節	若者支援セミナー講師等謝礼等		242	103
9節	青少年指導員費用弁償		11	2
11節	消耗品費		24	23
12節	ボランティア事故共済保険料		20	20
13節	成人のつどい事業委託料		1,399	1,099
	育成事業委託料		470	470
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	35
	成人のつどい芸術館運営委託料		1,706	751
19節	子ども会補助金		705	613
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	417
<主な特定財源>				
	・国県支出金			334

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

青少年課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 青少年育成
 施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。
- ・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,730	36,730	33,761		2,969
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会館嘱託員報酬 5人		7,632	7,632
	事務補助嘱託員報酬 3人		3,085	3,084
7節	臨時的任用職員賃金		1,718	1,674
8節	会館講師謝礼		2,059	1,990
9節	会館嘱託員等費用弁償		710	586
11節	消耗品費		699	679
	燃料費		12	12
	印刷製本費		41	41
	光熱水費		5,624	4,059
	維持修繕料		4,780	4,470
	備品修繕料		20	19
	医薬材料費		3	2
12節	電信料		281	242
	昇降機保守点検手数料		765	765
	電気工作物保守管理・点検等手数料		780	780
13節	清掃業務委託料		3,319	2,759
	夜間等管理業務委託料		3,139	3,076
	植木剪定・斜面草刈委託料		565	565
	空調機設備点検委託料		389	389
	機械警備委託料		321	321
	自動ドア保守点検委託料		109	109
	複写機保守点検委託料		78	49
	備品等廃棄処分委託料		50	49
	グリスラップ点検委託料		26	26
	害虫駆除業務委託料		108	0
14節	複写機等賃借料		417	383

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、生活に則した教養等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・図書館施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
136,359	137,159	130,055		7,104
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	図書館業務嘱託員報酬 37人		44,223	44,223
	図書館協議会委員報酬 4人		168	158
	総務担当事務補助嘱託員報酬 2人		2,056	2,056
	近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人		1,680	1,680
	歴史的公文書選別等業務嘱託員報酬 1人		1,620	1,620
7節	臨時的任用職員賃金		298	298
8節	資料提供等謝礼		10	10
9節	図書館業務嘱託員費用弁償		2,922	2,080
	総務担当事務補助嘱託員等費用弁償		440	124
11節	資料整理文具等消耗品費		1,903	1,971
	ブックスタート図書等消耗品費		1,095	1,106
	一般図書資料等消耗品費		26,106	26,134
	燃料費		903	896
	印刷製本費		453	344
	図書館光熱水費		5,711	4,634
	各所修繕料		1,220	1,325
	備品修繕料		108	108
	車両修繕料		73	19
12節	電信料		1,676	1,789
	運搬料		78	77
	エレベーター点検手数料		504	504
	多目的エレベーター定期点検手数料		506	506
	自家用電気工作物保守点検等手数料		530	530
	おはなしボランティア等保険料		72	59
13節	廃棄図書処理委託料		43	43

巡回業務等委託料	3,847	3,257
複写機保守委託料	632	321
各種水槽清掃業務委託料	104	104
ボイラー清掃等業務委託料	163	163
冷却塔清掃等業務委託料	71	71
電動書架保守点検業務委託料	233	233
冷凍機保守点検業務委託料	143	143
自動ドア保守点検業務委託料	99	99
植栽管理業務委託料	54	65
総合警備業務委託料	246	96
総合管理業務委託料	7,274	7,274
設備等保守管理業務委託料	246	225
システム改修業務委託料	2,268	972
「学習パック」等学校搬送業務委託料	195	155
14節 複写機賃借料	734	662
コンピュータ機器等賃借料	15,507	15,507
インターネット機器賃借料	310	290
有料データベース使用料	781	781
書誌情報データ使用料	1,523	1,523
プライベートネットワーク構築回線使用料	6,287	3,542
19節 日本図書館協会会費等負担金	86	86
25節 図書館振興基金利子積立金	7	1
図書館振興基金寄附等積立金	1,151	2,191

平成28年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	17,157点		
" 寄贈を受けた資料	11,038点		
" 廃棄した資料	28,165点	所蔵資料数	622,328点

・貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	83,631人	延131,877人	380,470冊(点)	288,659件
腰越図書館		延68,436人	209,898冊(点)	18,848件
深沢図書館		延85,827人	261,338冊(点)	21,031件
大船図書館		延104,912人	295,280冊(点)	22,802件
玉縄図書館		延66,152人	202,766冊(点)	16,983件
小計	83,631人	延457,204人	1,349,752冊(点)	368,323件
学校貸出	19校(小16、中3)		310パック	
合計	83,631人 19校(小16、中3)	延457,204人	1,349,752冊(点) 310パック	368,323件

・その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	32,165件	49,493枚
腰越図書館	19,703件	4,930枚
深沢図書館	17,133件	8,146枚
大船図書館	21,012件	7,502枚
玉縄図書館	14,502件	3,928枚
合計	104,515件	73,999枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	61点
視覚障害者用録音テープ	528点
デイジー(視覚障害者用DVD)	93点
貸出機器数	251台

・行事实施状況

	実施回数	参加人数
おはなし会	247回	2,870人
ブックスタート	48回	1,950人
講演会等	51回	3,305人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 国宝館費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

国宝館管理運営事業

【 鎌倉国宝館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文91件888点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理した。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
138,505	119,505	114,186		5,319
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉国宝館協議会委員報酬 5人		124	94
	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
	学芸嘱託員報酬 1人		1,944	1,458
7節	学芸業務補助臨時的任用職員賃金		536	535
8節	出品等謝礼		1,280	367
9節	非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償		110	321
11節	消耗品費		840	836
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費		3,151	2,763
	国宝館光熱水費		9,635	8,021
	昇降機取替修繕料		42,120	26,514
	各所修繕料		8,428	6,215
	備品修繕料		1	0
12節	電信料		230	186
	美術品運搬料		2,260	1,606
	昇降機保守検査手数料		687	515
	消防設備点検等手数料		459	459
	建物総合損害共済保険料		21	21
13節	パソコン保守委託料		189	55
	展示補助業務委託料		162	127
	展示案内看板・懸垂幕製作委託料		331	298
	資料撮影業務委託料		165	165
	殺虫燻蒸業務委託料		3,456	3,391

	空調設備自動制御機器保守点検委託料	1,253	1,242
	空調設備保守点検委託料	486	486
	自動ドア保守点検委託料	82	82
	機械警備委託料	254	254
	総合管理業務委託料	14,248	14,248
	植木剪定業務委託料	91	91
	特別展「総持寺の至宝」開会式業務委託料	149	149
	害虫駆除業務委託料	42	0
14節	土地賃借料	8,437	8,437
18節	免震型展示ケース備品購入費	34,992	32,918
19節	県博物館協会負担金	23	13
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館管理運営事業

文化人権推進課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
92,707	90,018	86,958		3,060
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節 鎌倉文学館収蔵庫用空調設備取替等修繕料			22,707	16,958
13節 鎌倉文学館指定管理料			70,000	70,000

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体との連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを表彰し、支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,878	9,948	9,684		264
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 7人	144	104	
	スポーツ推進委員報酬 64人	3,021	3,011	
	事務補助嘱託員報酬 2人	2,057	2,056	
8節	ジュニアスポーツ栄誉表彰等報償費	458	496	
9節	事務補助嘱託員等費用弁償	260	183	
11節	消耗品費	166	148	
	燃料費	166	112	
	車両修繕料	222	205	
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰会場等使用料	163	149	
19節	県スポーツ推進委員連合会分担金等	45	45	
	体育協会補助金	2,985	2,985	
	レクリエーション協会補助金	177	177	
27節	自動車重量税	14	13	

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。
- ・ 竣工した大船中学校体育館の一般開放を開始した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,451	24,307	23,940		367
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		421	294
	夜間照明設備等修繕料		1,249	1,203
	備品修繕料		100	0
	医薬材料費		14	12
12節	毛布クリーニング手数料		12	9
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		21,953	21,790
	夜間照明設備保守点検業務委託料		195	194
	学校開放備品類廃棄処分委託料		121	52

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
市民活動部スポーツ課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	64,348	54,799
・ 2節 給料 一般職	29,914	25,696
一般職職員 6人		
再任用(短時間) 2人		
・ 3節 職員手当等	24,343	20,194
扶養手当	1,456	1,302
地域手当	4,852	4,195
通勤手当	347	379
超過勤務手当	2,738	1,456
休日給	0	41
管理職手当	972	972
期末勤勉手当	12,464	10,388
住居手当	1,214	1,161
児童手当	300	300
・ 4節 共済費	10,091	8,909
市町村職員共済組合負担金	9,756	8,460
社会保険料	267	380
雇用保険料	68	69

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
222,242	219,909	215,750		4,159
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	こもれび運営協議会委員等謝礼		132	0
11節	スポーツ施設関係消耗品費		2,376	2,036
	燃料費		55	27
	光熱水費		9,500	8,342
	スポーツ施設各所修繕料		5,143	4,306
	備品修繕料		62	0
	車両修繕料		183	422
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料		1,095	1,072
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料		254	199
	スポーツ施設火災保険料		120	120
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料		19,415	19,224
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料		456	402
	鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料		49	49
	鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料		255	255
	鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料		290	290
	スポーツ施設指定管理料		78,118	78,118
	西御門テニスコート管理業務委託料		3,487	3,487
	深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料		61	61
	こもれび温水プール管理運営委託料		1,944	1,944
	電化製品回収・処理業務委託料		131	131
	スポーツ施設植栽等管理業務委託料		216	178
	西御門テニスコート仮設トイレ清掃業務委託料		38	35

14節	スポーツ施設予約システム機器賃借料	661	661
	西御門テニスコート土地賃借料	2,761	1,602
	鎌倉海浜公園水泳プール管理棟等賃借料	4,195	4,195
	西御門テニスコート仮設トイレ等賃借料	153	84
	こもれび温水プール施設整備賃借料	83,788	83,788
19節	縣市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,865	2,865
	こもれび温水プールPFI事業者リスク分担金	3,634	1,062
	指定管理者リスク分担金	805	795

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ施設の整備

体育施設整備事業

【 スポーツ課 】

※重点事業(事業CD:4-6-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 スポーツ施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体、関係機関等との協議を進め、スポーツ施設整備の推進を図った。
- ・ スポーツ施設を建設するための基金を運用した。
- ・ ふるさと寄附金等の寄附金を基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,232	3,144	3,095		49
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備検討委員会委員謝礼	408	0	
13節	山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備検討業務委託料	21,800	0	
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金	270	238	
	スポーツ施設建設基金寄附積立金	1,754	2,857	

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,520,941	3,521,564	3,521,563		1

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金償還金	2,082,238	2,071,376
地方公共団体金融機構償還金	135,422	135,422
旧郵政公社資金償還金	687,487	698,971
全国市有物件災害共済会償還金	10,798	10,798
神奈川県市町村振興協会償還金	334,237	334,237
神奈川県償還金	98,435	98,435
市中銀行等償還金	172,324	172,324

平成28年度借入状況

事業名	借入額	借入先	
道路新設改良事業	78,000	財政融資資金	36,200
		地方公共団体金融機構	41,800
公園緑地事業	506,300	財政融資資金	506,300
		地方公共団体金融機構	951,100
学校教育施設等整備事業	1,367,000	市町村振興協会	58,100
		市町村職員共済組合	27,700
		湘南信用金庫	280,100
		地方公共団体金融機構	216,300
腰越老人福祉センター建設工事事業	275,600	市町村振興協会	16,000
		神奈川県	43,300
		地方公共団体金融機構	183,300
(仮称)由比ガ浜こどもセンター建設工事事業	183,300	地方公共団体金融機構	183,300
消防車両購入事業	89,300	市有物件災害共済会	89,300
腰越出張所改修事業	237,800	市町村振興協会	207,500
		神奈川県	30,300
史跡環境整備事業	27,800	市町村職員共済組合	27,800
鎌倉芸術館設備改修工事事業	123,900	湘南信用金庫	123,900
合 計	2,889,000		

27年度末残高	28年度償還額	28年度借入額	28年度末現在高
38,125,718	3,521,563	2,889,000	37,493,155

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

・長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
490,885	429,600	429,011		589

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金利子	257,119	275,836
地方公共団体金融機構利子	32,146	8,635
旧郵政公社資金利子	87,846	62,044
全国市有物件災害共済会利子	429	99
神奈川県市町村振興協会利子	40,371	33,986
神奈川県利子	10,720	10,585
市中銀行等利子	62,254	37,826

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 資金運用で一時的に借入が必要となった場合及び財政調整基金等の繰替運用をした場合の利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
494	494	52		442

<支出内訳>

23節 一時借入金等利子

当初予算額

支出済額

494

52

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【

管財課

】

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,000	1,757	1,697		60

<支出内訳>

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

当初予算額 支出済額

23,000 1,697

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金

【

財政課

】

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		0

<支出内訳>

21節 鎌倉市土地開発公社貸付金

当初予算額	支出済額
1,000,000	1,000,000